

(19)日本国特許庁(JP)

(12)公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開2022-84000  
(P2022-84000A)

(43)公開日

令和4年6月6日(2022.6.6)

(51)Int. Cl.

A 0 1 G 25/00 (2006.01)

F I

A 0 1 G 25/00 5 0 1 B  
A 0 1 G 25/00 5 0 1 E  
A 0 1 G 25/00 5 0 1 F  
A 0 1 G 25/00 6 0 1 D

テーマコード(参考)

審査請求 未請求 請求項の数 8 O L (全 10 頁)

(21)出願番号 特願2021-188829(P2021-188829)

(22)出願日 令和3年11月19日(2021.11.19)

(31)優先権主張番号 特願2020-195530(P2020-195530)

(32)優先日 令和2年11月25日(2020.11.25)

(33)優先権主張国・地域又は機関

日本国(JP)

(71)出願人 501203344

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合  
研究機構

茨城県つくば市観音台3-1-1

(74)代理人 110000338

特許業務法人HARAKENZO WOR  
LD PATENT & TRADEMA  
RK

(72)発明者 新村 麻実

茨城県つくば市観音台2-1-6 国立研  
究開発法人農業・食品産業技術総合研究機  
構 農村工学研究部門内

(54)【発明の名称】給排水制御装置及び給排水制御システム

(57)【要約】

【課題】開水路に容易に取り付け可能であり、水管理を省力化する技術を提供する。

【解決手段】給排水制御装置(10)は、開水路と圃場との間を連通する給排水口に、流体流通可能に接続される枠体(11)と、枠体(11)の内壁に固定された袋体(12)とを備え、袋体(12)内部への給排気による袋体の膨縮によって、枠体(11)内の流路を閉塞又は開放する構造を有する。

【選択図】図1

